

## 平成29年度 学校評価に関するアンケートについて 分析・感想等

### 1 はじめに

今年度も全生徒、保護者、教職員を対象に学校評価に関するアンケートを実施した。質問内容は（1頁～3頁）に掲載している。質問項目は対象ごとに異なるが、共通項目を用意して、比較分析・検討ができるように工夫している。回答は①～④の選択式で、①（かなりそう思う）、②（だいたいそう思う）、③（あまりそう思わない）、④（そう思わない）としている。①と②を肯定的回答、③と④を否定的回答として、データを集計している。

### 2 生徒のアンケートの結果から（4頁～11頁、16頁）

①（かなりそう思う）＋②（だいたいそう思う）のパーセンテージの高い順に並べた帯グラフの表を見ると、全学年とも

「(10) 授業のノートや板書はきちんと取っている。(全生徒で97.2%)」や

「(6) 授業は真面目に受け、真剣に参加している。(同92.9%)」

の評価が最も高い項目にあたるが、その反面、

「(7) 授業には予習をして臨んでいる。(同11.3%)」

が最下位であった。また、

「(8) 授業の復習は欠かさず行っている。(同15.6%)」

「(12) 家では計画性を持って自宅学習を行っている。(同34.8%)」

も低い。これは、小国高校の多くの生徒が家庭で学習をしていないことの表れであろう。授業への集中はもちろん必要であるが、「予習→授業→復習」の学習サイクルを確立し、いかに家庭学習をするか（私たち教師がさせるか）が学力向上のためのポイントである。

生徒全体（10頁～11頁、16頁）で見ると、

「(17) 基本的な当たり前の生活（あいさつ・服装・言葉遣い）がきちんとできている。(93.6%)」

「(39) クラスマッチ、フェスティバル等、生徒会活動に積極的に参加している。(92.9%)」

「(19) 掃除は真面目に取り組んでいる。(90.8%)」

の評価が高く、小国高校での高校生活が充実していることがうかがえる。それはまた

「(1) 小国高校に入学してよかった。(87.9%)」

の評価が高いことでもわかる。

気になるのは、①＋②の割合が50%前後から低いところにある項目

「(3) 小国高校の95年の伝統に誇りを持っている。(55.3%)」

「(15) 10年後の自分が何をしているかが想像できる。(39.0%)」

であるが、自校に誇りを持てるよう、また、自分の将来について明るい展望が持てるように、これから生徒たちとさらに深く関わっていかなければならないと感じる。5年後に本校は100周年を迎える。歴史と伝統ある小国高校をこれからも未来永劫存続させて行くには現在の在校生を中心とした若い力が必要となってくる。

次に、前年度との比較の表（16頁）を見ると、

「(36) 先生は、差別やいじめのない学校・学級づくりに努めている。(85.1%、前年比＋7.6%)」

「(35) 学校は、生徒一人一人を基盤に個性を尊重した生徒支援を行っている。(83.0%、前年比＋3.5%)」

の伸びが目立ち、それは

「(5) 学校生活は充実しており満足している。(83.0%、前年比＋4.2%)」

につながっている。逆に、最も評価が下がったのは

「(20)式典や生徒集会時の校歌は、大きな声でしっかり歌っている。(62.4%、前年比-10.4%)」であった。この項目は前年まで2年連続で大きく伸びていたが、今回は下がってしまっている。先にも述べたが、自校に誇りを持ち、積極的な学校生活を生き生きと送ることのできる生徒を育成すべく、私たち教師も、授業や部活動、生徒会活動等あらゆる教育活動の場面で、しっかりと生徒たちと関わっていかねばならない。

### 3 保護者のアンケートの結果から（12頁～13頁、17頁、19頁）

次に保護者の皆様からの評価についてであるが、グラフを見てもわかるように、全ての項目において、①+②のパーセンテージは60%を越えている。

「(34)学校の電話の対応はよい。(91.0%)」

「(35)学校の掃除は行き届いている。(89.6%)」

「(2)小国郷唯一の高校として、地域の期待に応えている。(88.8%)」

「(37)教職員と生徒の信頼関係は良好である。(88.1%)」

をはじめとして、保護者の皆様には本校に対して高い評価をいただいている。

また、前年度比較（17頁）では、全38項目中23項目で、前年度より高い評価をいただいている。前年度比較で最も伸び率が高かったのは

「(4)知性と品性を備えた教養人の育成が図られ、効果が上がっている。(72.4%、前年比+9.4%)」であり、

「(19)教職員は、生徒一人一人を基盤に個性を尊重した生徒支援を行っている。(82.1%、同+7.4%)」

「(13)生徒指導の方針が明確に示されている。(75.4%、同+6.9%)」

も評価の伸びが大きかった項目である。また、

「(6)授業の工夫・改善に努め、分かる授業が行われている。(79.1%)」

は、生徒からの評価項目「(28)先生は、授業の工夫・改善に努め、分かる授業を行っている。(87.2%)」との差も前回の20%以上から8%まで小さくなっている。

これらは、学校や授業の様子が家庭における親子の会話の中で話題になり、学校の教育方針や取組について保護者の皆様にご理解いただけているということだと考える。本校は毎年公開授業週間を1学期、2学期にそれぞれ1回ずつ設けているので、保護者の皆様には実際に学校に来ていただいて、子どもたちの授業を受ける様子、学校での活動の様子等を見ていただければ、さらに本校の教育活動について理解をしていただけるものと思う。

評価が最も低かった項目は前年度に引き続き

「(31)育志会行事には、積極的に参加・協力している。(64.2%)」

であった。今年度から体育大会も復活させ、来年度は本格実施となる。学校行事の多くは育志会の支援があって実現できている。保護者の皆様のさらなるご理解とご協力をお願いしたい。

### 4 教職員のアンケート結果から（14頁～15頁、18頁、19頁）

教職員の評価を見ると、①+②で100%となった項目が7項目あった。

「(1)学校の教育目標が明確であり、保護者への周知に努めている。」

「(11)卒業時の進路先決定については、成果が出ている。」

「(12)インターンシップや講演会等、キャリア教育に取り組んでいる。」

「(21)差別やいじめのない学校・学級づくりに努めている。」

等である。

前年度比較で評価を上げた項目は、全39項目中15項目であった。

「(23)学校施設・設備の安全対策が行われている。(95.5%、前年比+10.8%)」

「(34)学校の電話の対応はよい。(100%、同+7.7%)」

「(19)生徒一人一人を基盤に個性を尊重した生徒支援が行われている。(95.5%、同+7.0%)」

等である。逆に評価を下げた項目は24項目あり、厳しめの自己評価となった。

「(31)育志会行事には、積極的に参加・協力している。(54.5%、前年比-22.4%)」

「(38)自分自身は、小国高校の魅力を地域の方に伝えている。(82.8%、同-14.3%)」

「(4)知性と品性を備えた教養人の育成が図られ、効果が上がっている。(63.6%、同-13.3%)」

等が評価を下げた項目である。

評価が上下する要因は、評価をする教職員の構成や教職員の視点・意識の変化にあると思われるが、育志会と職員の協働によるよりよい信頼関係が学校行事をはじめとする学校の教育活動の充実に必要であるということの再確認と、教職員一人一人の意識レベルをさらに上げる取組も次年度の課題としたいと思う。

## 5 保護者と教職員のアンケート結果の比較から（19頁）

最後に、保護者の皆様と教職員との比較データを見ると、教職員の評価の方が高い項目が多くなっていることが分かる。

「(12)インターンシップや講演会等、キャリア教育に取り組んでいる。(教職員-保護者=23.1%)」

「(17)学校は、生徒指導の面で、保護者との連絡や意思疎通を積極的に行っている。(同23.1%)」

「(33)生徒の悩み事の相談には親身になって応じている。(同18.7%)」

等、各項目について直接指導に携わっているのが教職員であることから、このような結果となるのは自然なことであると考えられる。

逆に保護者の評価の方が高い項目は

「(35)学校の掃除は行き届いている。(保護者-教職員=21.4%)」

「(20)地域の人権教育研修会等には積極的に参加している。(同20.8%)」

「(26)部活動は活発で充実している。(同11.1%)」

などであり、保護者の皆様よりも教職員の方がより厳しい視点で見ているということだと思われるが、今後さらに取組の充実を図っていきたい。

付録 各学校評価アンケートのベスト5とワースト5

|      |  |
|------|--|
| 嫌    | ベスト5とワースト5の項目の <b>番号、内容、①+②の割合</b> を示す。  |
| 生徒全体 | <p><b>ベスト5</b></p> <p>(10) 授業のノートや板書はきちんと取っている。 【97.2%】</p> <p>(17) 基本的な当たり前の生活(あいさつ・服装・言葉遣い)がきちんとできている。 【93.6%】</p> <p>(6) 授業は真面目に受け、真剣に参加している。 【92.9%】</p> <p>(39) クラマツチ、フェスティバル等、生徒会活動に積極的に参加している。 【92.9%】</p> <p>(19) 掃除は真面目に取り組んでいる。 【90.8%】</p> <p><b>ワースト5</b></p> <p>(7) 授業には予習をして臨んでいる。 【11.3%】</p> <p>(8) 授業の復習は欠かさず行っている。 【15.6%】</p> <p>(12) 家では計画性を持って自宅学習を行っている。 【34.8%】</p> <p>(15) 10年後の自分が何をしているかが想像できる。 【39.0%】</p> <p>(3) 小国高校の95年の伝統に誇りを持っている。 【55.3%】</p>   |
| 保護者  | <p><b>ベスト5</b></p> <p>(34) 学校の電話対応はよい。 【91.0%】</p> <p>(35) 学校の掃除は行き届いている。 【89.6%】</p> <p>(2) 小国郷唯一の高校として、地域の期待に応えている。 【88.8%】</p> <p>(37) 教職員と生徒の信頼関係は良好である。 【88.1%】</p> <p>(3) 教育目標の基づいた教育実践(学校行事等)が行われている。 【87.3%】</p> <p><b>ワースト5</b></p> <p>(31) 育志会行事には、積極的に参加・協力している。 【64.2%】</p> <p>(26) 部活動は活発で充実している。 【70.1%】</p> <p>(30) 育志会活動の内容は、理解している。 【70.9%】</p> <p>(9) 学校から、必要な進路情報の提供を受けている。 【70.9%】</p> <p>(38) 自分自身は、小国高校の魅力地域の方に伝えている。 【72.4%】</p> <p>(17) 学校は、生徒指導の面で保護者との連絡や意思疎通を積極的に行っている。 【72.4%】</p> <p>(14) 基本的な生活習慣を身に付けられるような指導が行われている。 【72.4%】</p> <p>(4) 知性と品性を備えた教養人の育成が図られ、効果が上がっている。 【72.4%】</p> |
| 教職員  | <p><b>ベスト5(100%の項目のみ示す)</b></p> <p>(1) 学校の教育目標が明確であり、保護者への周知に努めている。 【100%】</p> <p>(11) 卒業時の進路先決定については、成果が出ている。 【100%】</p> <p>(12) インターンシップや講演会等、キャリア教育に取り組んでいる。 【100%】</p> <p>(21) 差別やいじめのない学校・学級づくりに努めている。 【100%】</p> <p>(32) 生徒の健康指導には適切に取り組んでいる。 【100%】</p> <p>(33) 生徒の悩み事の相談には親身になって応じている。 【100%】</p> <p>(34) 学校の電話の対応はよい。 【100%】</p> <p><b>ワースト5</b></p> <p>(31) 育志会行事には、積極的に参加・協力している。 【54.5%】</p> <p>(26) 部活動は活発で充実している。 【59.1%】</p> <p>(20) 地域の人権教育研修会等には積極的に参加している。 【59.1%】</p> <p>(30) 育志会活動の内容は、理解している。 【63.6%】</p> <p>(4) 知性と品性を備えた教養人の育成が図られ、効果が上がっている。 【63.6%】</p>                                   |